

令和3年8月26日(木)
委員会 午前11:00～
ZOOM 会議

令和3年 第4回中古車部会運営委員会議事録

○坂田担当理事挨拶

大変な時期にお集まりいただきありがとうございます。これまでの感染力の1.5倍もある変異株コロナと戦いながら日頃の業務にご苦労されていることと思います。
「またか」という思いもあるが、コロナを如何に制するか、これがビッグ中古車フェアにも掛かっています。各社、いろいろ事情もあるとは思いますが、本日はそれぞれの意見を出し合って今後の方向性を決めていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

○猿渡部会長議事進行

議題1.「第45回ビッグ中古車フェア」について

熊日広告社の佐藤様より資料をもとに企画内容の説明が行われた。(詳細資料参照)
ポイントは、コロナ禍の中、感染防止を徹底した上での開催を実施。今年3月は中止となったため昨年秋の開催以来、約1年ぶりの開催であり、是非、成果につなげたい、旨の説明があった。

説明終了後、各委員からは、現状コロナの感染が拡大する中で厳しいものがあるが、これから準備を進めていき、ギリギリのところでも可否の判断をしたい。との意見が多かった。
コロナに関しては、各社ともに従業員やその家族の感染(濃厚接触者)の報告も聞かれ、2か月後ではあるが、心配材料ではあるとの意見もあった。トヨタグループでは、リスクレベルによる活動基準が設けられているとのことで、「まん延防止策」が発令されている状況ではイベントには参加できないとの発言があった。

その他の懸念材料として、半導体不足による新車の長納期状態の影響から、その下取車が入庫されず、併せて中古車価格の高騰により、中古商品車の玉不足が発生。10月までに調整できるか不安もあるとの意見が出された。

それらの意見を踏まえ、9月12日、まん延防止策が解除されるタイミングで、再度、各社の状況(コロナ、在庫)を確認した上で、開催の有無を決めることで意見がまとまった。

議題2.「中古車専門店との差別化」について

熊日広告社 佐藤様より 中古車専門店への対抗策について提案があった。(資料添付)
専門店の価格表示は車両本体価格(法定整備費用を含まない)のみの打ち出しで、実際の価格より安く見せている。この対抗策として、県下ディーラーとして価格表示の正当性について 告知強化に取り組む内容の説明があった。

ポイントは、ディーラーの価格表示の正当性をポスターや CM によって WEB へ誘導し、各社の HP で詳しく解説するという内容であった。
予算や中身についてまだ詰めていく部分があるため結論は持ち越し、今後も継続して検討していくこととなった。

以上をもって、中古車委員会は終了した。

次回開催日： 9 月 16 日(木) 13:30 ~

以上